

「ユビキタス情報社会基盤と国土交通イノベーション」

【日時】 2007 年 5 月 16 日(水) 14:00~17:20 (13:30 受付開始)

【場所】 東京大学・本郷キャンパス・大講堂 (安田講堂)

【主催】 東京大学 21 世紀 COE 「次世代ユビキタス情報社会基盤の形成」
東京大学大学院情報学環
国土交通省

【入場】 無料

【URL】 <http://www.ubinsoc.org/>

【趣旨】

本格的な少子高齢化・人口減少社会を迎えつつある我が国において、イノベーションによって日本経済に新たな活力を生み出し、安定した経済成長を図っていくことが重要な課題である。他方、情報通信技術 (ICT:Information and Communication Technologies) が急速に発展し、ユビキタスネットワーク社会が到来しつつある現在、これらを最大限に活用し、我が国が抱える課題を具体的に解決していくことが求められている。

東京大学 21 世紀 COE 「次世代ユビキタス情報社会基盤の形成」プロジェクトは、こうした未来の日本社会に資する ICT のインフラ、つまり「情報社会基盤」を「形成」することを目指して、広い様々な分野から検討を加えた研究を実施している。これまでも、場所情報基盤や食品トレーサビリティなどの食の安全・安心に関する社会情報基盤などに焦点をあてたシンポジウムを行い、議論を深めてきた。一方、国土形成や社会資本整備、国際輸送から地域交通に至る交通分野など、幅広く国民生活に密着する国土交通分野は、ICT のポテンシャルを発揮する余地が非常に大きいと考えられ、国土交通省においても 2006 年 10 月より、情報通信技術を活用した国土交通イノベーションに関する検討を重ねてきた。両者に共通した知見としては、個々の要素技術の「イノベーション」だけではなく、国土規模の物理的なインフラと、更にそれを運用するための法制や社会制度といったソフトなインフラの両方を含めた、インフライノベーションが必要だということである。本シンポジウムにおいては、情報社会インフラや、国土交通分野におけるイノベーションの可能性と今後の展望について議論を深めたい。

【プログラム】

13:30~ 受付

14:00~14:10 開会挨拶

坂村 健 (東京大学 21 世紀 COE 「次世代ユビキタス情報社会基盤の形成」
拠点リーダー、東京大学教授)

安富 正文 (国土交通省事務次官)

14:10~14:25 基調報告 『国土交通分野イノベーション推進大綱』について」

宿利 正史 (国土交通省総合政策局長)

14:25~15:25 基調講演 「ユビキタスと国土交通イノベーション」

坂村 健 (東京大学)

15:25~15:40 休憩

15:40~17:10 パネルディスカッション

パネリスト

谷口博昭 (国土交通省技監)

石澤直孝 (株式会社 MTI 技術戦略グループプロジェクトマネージャー)

杉本陽一 (株式会社パスコ代表取締役社長)

コーディネーター

坂村 健 (東京大学)

17:10~17:20 閉会挨拶